

我孫子市認知症高齢者等見守リシール交付事業



どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け



耐洗ラベル
衣服等にアイロンで貼付けます



蓄光シール
持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



右上腕部



背面 襟元



袖口



帽子側面

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材



杖

お問い合わせ

我孫子市高齢者支援課（高齢者なんでも相談室）：事務局

TEL.04-7185-1112 (直通)

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1 事前受付 初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2 ラベルシール 貼付け

配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3 行方不明 → 保護

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

4 読取通知 メール受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

5 情報の確認 現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6 発見通知 メール受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

登録シートが重要!

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

7 伝言板でやりとり

お迎え→ご帰宅

8 ご本人 発見者

Point: 底辺に記入しての対応方法を記入ください

既往症: 例: 認知症, ② 糖尿病
※今までにかかかったときの病名などを記入してください

○保育時に注意すべきこと
※発見者がアドバイスをしたりせず、状況に対する対応方法を記入して下さい。
例: 「お孫さんがどのくらい大きくていいですか?」「おひじりや、うきこみなどありますか?」「汗や尿が漏れたりしたら、盗ぬけの可能性があるのです。所持している物をなるべく動かさないでください」

○発見通知メールアドレス
※発見時に通知を受け取れるメールアドレスです
認定交付いただく場合は、お問い合わせください
(例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)